



世界に希望を生み出そう

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報



第2471回

通常例会／小杉苑

会長:山田 賀昭

副会長:平野 純也

幹事:村松 繁

副幹事:辻 孝之・大杉 暢彦

● 会長報告

山田 賀昭君

みなさんこんにちは
本日の例会は外部卓話 藤枝ロータリークラブ OB であります 酒向謙次様を講師にお迎えして、日本の医学の歴史 漢方薬と健康について卓話していただきます、よろしくお願いいたします。



私の健康の悩みは血圧が高いことです。日常は、気圧酸素 ROOM にて血流、血中酸素濃度の安定につとめ、水素酸素発生装置で体内に水素を取り入れ、体の酸化を抑制し、また菊芋エキスも毎日飲んでます。菊芋にはイヌリンが多く含まれており、腸内の善玉菌を増やし血糖値抑える効果があり、血圧の上昇を抑えるカリウムも豊富に含まれている健康食品です。そして茶葉を真空状態で加工したギャバロン茶をのみ

アミノ酸を沢山吸収していますが、なかなか血圧は改善されません、オムロンの血圧時計で記録したデータを送信して診断されたことは、血圧は何故か水曜日がいつも高くなっているののでどうしてでしょかと質問されました、ロータリーの例会日です楽しく時間をすごしているのにびっくりしました、ストレスを受けているのでしょうか、出席スマイルでの出席率の発表にはドキドキしますがストレスにはかんじてませんが何故でしょう、現在は、岡部のほしのクリニックにて薬を服用し安定してますが、薬の副作用も気になります。是非 血圧にきく漢方薬がありましたら教えてください。

藤枝ロータリークラブの健康度は大変良いと思います

1. 例会にて四つのテストを唱和、重視し個人生活、社会生活、職業生活に適用している

2. 会員相互に思いやりの心を持ち他人を理解するクラブである
3. ロータリーは知り合いを広めることのできる機会があり絶好のクラブである
4. 問題意識や目標意識が強いほど必要な情報、相談はロータリーから得られるクラブである
5. クラブは、奉仕プロジェクトや例会プログラムを常に心がけて進め
6. 事業を通じて奉仕の真の目的を理解できる
7. 委員長や副委員長の役職を十分生かす活発な委員会活動されている
8. みんなが仲良く、誰とでも話し合いができる雰囲気がある
9. 藤枝クラブには、素晴らしいビジョン声明がある
10. クラブの雰囲気はとても良く、威圧的な人が居なくてよい
11. クラブ人数構成は良く 40~50 人の構成を維持したい。新会員への思いやりと親切なフォローがされている。

会員満足度のよい健康的なロータリークラブです、7月より 2024-25 年度がスタートします。平野会長をもり立て、楽しいクラブ事業を進め奉仕の理念を学んでいきましょう。クラブを元気にする漢方薬もご指導ください。

● 理事会報告

村松 繁君

- ・新旧引継会について、再度確認とご案内がありました。
- ・藤枝市みどりをすすめる会総会について、会長が出席いたします。
- ・藤枝市暴力追放推進協議会総会について、会長が出席いたします。

● 出席報告

青島 彰君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
30/40 75.00%	32/40 80.00%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○内田君 江崎君 ○大杉君 ○落合君 河森君
○北島君 ○菅原君 ○鈴木邦君 ○鈴木舜君
○仲田晃君 ○松田君 望月君

※○印は欠席連絡あり

(2)メイクアップ者

北島 毅君 (6/7 藤枝南)
鈴木 邦昭君 (6/7 藤枝南)

● ゲスト

酒向 謙次様

● スマイルB O X

青島 彰君

・私の長男真言(マコト)が6月15日結婚式をあげます。明るくしっかりした嫁を迎えることができ嬉しいかぎりです。仕事もお世話になった鈴与さんを退職し4月から我社でスタート致しました。一年間皆さんのおかげで会長つとめることができ感謝申し上げます。最終例会宜しくお願いします。 山田賀昭君

スマイル累計額 169,000円

● 外部卓話

日本の医学の歴史
「漢方薬と健康に
ついて」
酒向 謙次様



本日は卓話の機会を与えて頂き光栄に存じます。前職はツムラで漢方一筋でやって参りましたので、医学史の中でも時代の変革期に起こった脚気論争は、大変興味がある事象ですので、少し考察を述べたいと思います。

日本が西洋の科学技術を積極的に導入し始めた時期に発生し、国内の医学界だけでなく、社会

全体に大きな影響を与えましたので、この事象を医学史的視点と社会的視点から考察をしてみたいと思います。

「医学史視点」

脚気はビタミン B1 不足によって引き起こされる病気で、神経系障害、心不全、浮腫など症状を引き起こします。毎時時代において、多くの人々がこの病気に苦しみ、特に軍隊や学校、工場などの集団生活を送る場所で発生した。当時の主流となっていたのは、脚気が「脚気菌」により伝染病であるという説でした。森鷗外は陸軍軍医総監であり、東京帝国大学でドイツ医学を学んでおり脚気菌説と取って、治療するも多くの脚気死亡者をだした。ドイツ医学は、病人を研究の対象とした原理主義的な医学であり、原因が分からないと治療が成り立たない、これに対して、高木兼寛(鹿児島医学学校で英医ウイルスに学んだ)など一部の研究者(海軍軍医総監の高木兼寛)は、脚気が栄養失調によるものだと主張し、特に白米の精白による栄養素の損失が原因とみて、未精白米の食用を推進した。海軍における脚気死亡者は陸軍に比べ甚だ少なかった。高木が学んだ英国医学は患者中心の実証医学です。高木は、ヨーロッパでは全く見られなかったこの脚気という病気の原因をはぐるべく、兵士を取り巻く環境、衛生面や衣服、食事などを綿密に調べ、と勲位炭素と窒素の割合、すなわち炭水化物とタンパク質の割合を調べ、結果食事に関係があるのではないかと考え、実態調査などを行いました。森からすると高木たちの手法は、泥臭く見えたかも知れません。高木は、後、東京慈恵会医科大学を創設し、校訓として「病氣を見ずして病人を見よ」という言葉を残した。

「社会的視点」

明治時代の日本社会における科学技術の需要と応用、そしてその社会への影響を浮き彫りにした。西洋医学の導入は、日本の伝統的な医学観と新しい科学的方法との間で緊張を生じさせました。また、政府は軍隊や学校での脚気の流行を抑える為に、化学的根拠に基づく対策を講ずる必要があり、国の近代化と人々の健康改善という二つの目的を達成しようとした。さらに、この論争は、社会的な側面を持っていた。精白米が高級品とされていた背景には、社会的ステータスや経済的利益が絡んでおり未精白米の推奨は、そのような価値観に挑戦することであっ

たと思われる。

追伸：明治時代の近代化は医学にもおよび、「脚気論争において、実地に富む漢方が西洋医側を凌ぐ形勢であったが、旧い週間にとらわれて治療法を秘密にする傾きがあり、一般の信用を失う結果となった」1883年に医術開業試験規則及び医師免許規則をだし、漢方が、制度上日本の正当な立場を失った。

●ロータリーの友紹介 仲田 廣志君

『ロータリーの友
6月号紹介』

横組 7-13 頁

6月は、ロータリー
親睦活動月間
広げよう！ロータリー
親睦活動の輪



1921年、ロータリーの創始者、ポール・ハリスは、スコットランド・エデンバラの年次大会で“ロータリーの原動力は親睦です”と述べました。それから100年以上たった現在でも、親睦がロータリーの根幹にある。付き合い委が希薄になりがちなネット社会の時代こそ、親睦の重要性はより高まっている。ロータリーには共通の趣味や関心をもった世界中の会員が集う、RI公認の親睦グループが100以上ある。ロータリーの親睦活動の定義やその認定基準と100以上ある活動グループ名が12-13頁に紹介されている。

横組 8-11 頁にヘヴィーメタル愛好家の親睦グループの記事。ヘビィメタルとは、ロックミュージックのジャンルの一つ、電氣的に極度にゆがめた金属的なサウンドが特徴。ロータリアンメタルヘッドフォローシップ (RFM) 会長のフィリックス・ハインツ氏の記事と日本人初めてのRFM会員と2人目の会員の対談の記事。“好きな物が同じだと、言葉の壁は感じない” “いろんなジャンルから好きものを聴く、ロータリーも同じだと思う”

横組 14-19 頁 パキスタンのポリオ最前線の記事

5月号ではパキスタンの基礎知識や現地のポリオ根絶活動についての紹介でしたが、今月号では日本チームの現地での活動報告について等の記事が掲載されている。

横組 29 頁 ロータリーアットワーク
せせらぎ三島 RC の記事

「何とかしよう！子供の孤独」をテーマとしたIM

横組 4-8 頁 筑波大学医学医療系 災害・地域精神医学教授 太刀田弘和氏の記事

ポストコロナのメンタルヘルスと自殺予防のテーマでの講演記事

今日でロータリーの友も最後となりました。拙い紹介にお付き合いくださいました皆さんにお詫びと感謝を申し上げます。ありがとうございました。



ソングリーダー…… 朝比奈 孝幸君
ソング…… それでこそロータリー

四つのテスト



《7月の事務局開局日時》

月	火	水	木	金
1	2	3	4	5
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
8	9	10	11	12
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
15	16	17	18	19
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
22	23	24	25	26
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
29	30	31		
	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00		

※ 開局日時は変更になる場合があります。
最新の情報は、ホームページでご確認ください。

事務局

〒426-0037

藤枝市青木 1-11-10 アクセス 21

TEL054-647-2300 FAX054-647-2040

E-mail: club1972@fujieda-rotary.org

(担当/武田 浩英君)